

外観



「那珂市の医療を支える『健康と安心のシンボル』をテーマに掲げ、災害時でも止まらない地域医療の継続を目指し、免震構造・感染症対応・救急医療の拡充・原子力災害対策の4つの柱を軸に設計しました。内装は清潔感のある白を基調とし、テーマカラーの「青」を各所にあしらうことで、信頼と安らぎを感じさせる空間を演出しています。

(川下・中村・波多野)

医療法人社団 青燈会  
小豆畑病院  
移転新築工事

茨城県那珂市  
26年1月竣工  
施工 医療法人社団 青燈会  
R N建設株式会社  
暁飯島工業株式会社  
根本電興株式会社  
鉄筋コンクリート造地上4階建

外観



京都国際学園の敷地内に、生徒のためのトレーニングルーム棟が完成しました。建物外観は、周辺の自然に合わせた優しい色合いとしています。トレーニングルームの他、20人が一度に入浴できる浴室を設けました。完成後は、日々ハードな練習をこなす生徒達の朝のリフレッシュや練習後のリラクゼーションのために活用されています。寮の中に元々あった浴室は解体し、寮室や職員休憩室に改修しました。

(若林・阿部)

学校法人  
京都国際学園  
トレーニングルーム増設・  
寄宿舎改修工事

京都府京都市  
25年11月竣工  
施工 学校法人  
京都国際学園  
R N建設株式会社  
鉄骨造地上1階建

NEWS 新入社員のご紹介



いけもと ひろまさ  
池本 宏文

昨年度より入社いたしました池本宏文と申します。これまで大学・商業施設・工場など、多岐にわたる建物の設計に携わってまいりました。用途ごとに異なる機能や制約に向き合ってきた経験を活かし、当社が注力する「医療・福祉施設」という複合的な用途が求められる分野でも、貢献していきたいと考えております。「建物環境を整えることで、利用者のウェルビーイングを向上させる」という視点を大切に、より最適な提案ができるよう日々精進してまいります。これからどうぞよろしくお願いいたします。

本年度より入社しました早坂樹莉亜と申します。大学では意匠設計を専攻し、都市再開発における建物改修の在り方や、雑居ビルの多様性について研究してきました。また、住宅の改修活動を通して、既存建築を活かす視点や柔軟な発想の大切さを学びました。当社で設計する建築は規模も大きく、その分より広い視点が求められると思いますが、大学で培った経験を活かし、これからの都市にとってよりよい空間を提案し、実務に即した知識も身につけられるよう日々精進してまいります。これからどうぞよろしくお願いいたします。



はやさか しゅりあ  
早坂 樹莉亜



30年以上にわたり、代表取締役として会社の発展にご尽力くださった川下会長が、3月末日をもって退職されました。長年にわたるご功労に深く敬意を表し、社員一同心から感謝を申し上げます。川下会長が考案された『とれみ』も昨年で30周年を迎えました。これからもみなさまにお届けできるよう努めてまいります。

Editors  
富永 斉美 Hitomi Tominaga  
浜口 直子 Naoko Hamaguchi  
阿部 麻衣子 Maiko Abe  
中村 円香 Madoka Nakamura

お問い合わせ・ご相談は

株式会社 京都建築事務所  
〒604-8083  
京都市中京区三条通柳馬場東入中之町10番地  
TEL:075-211-7277 FAX:075-211-7270  
ホームページURL <http://www.kyoto-archi.co.jp/>  
メールアドレス [info@kyoto-archi.co.jp](mailto:info@kyoto-archi.co.jp)



とれみ vol.165 2026年5月発行

京都建築事務所ニュース

とれみ

とれみとは、ラテン語の「tres(3)」と日本語の「笑み」一施工者、設計者一三者の笑みを表しています。

サービス付き高齢者向け住宅  
みなせテラス

改修工事

大阪府三島郡 2025年12月竣工  
 施主 医療法人清仁会  
 施工 株式会社前田組  
 鉄筋コンクリート造地上3階建  
 定員 58室(60人)

医療法人清仁会は大阪府島本町で医療事業、高齢者介護事業を運営されています。地域の方々と共に幸福度の高いライフコミュニティを実現することを法人の理念に据え「Shimamoto LIFE Community」を立ち上げられました。

そのプロジェクトの1つとして「みなせテラス」が2026年3月にオープンしました。既存の製薬会社の社員寮をサービス付き高齢者向け住宅に用途変更するプロジェクトです。(富永・山崎・阿部)



地域の人と一緒につくるLibrary



みんなのベンチで心ゆくまで読書



1階ダイニングホール



1階ラウンジ

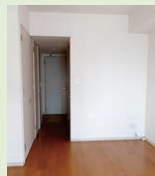
1階には大きな本棚のあるライブラリーやお酒を楽しめるラウンジ、明るいダイニングホールがあり、2階には少人数で食事ができるダイニングと居室、3階にはご利用者が自分で調理できるキッチンと居室があります。ページュを基調とした内装で統一し、優しい空間づくりを行いました。

point

居室内トイレへのアプローチを広い寝室側からに変更し、車椅子でのご利用に配慮しました。



居室内トイレの内部

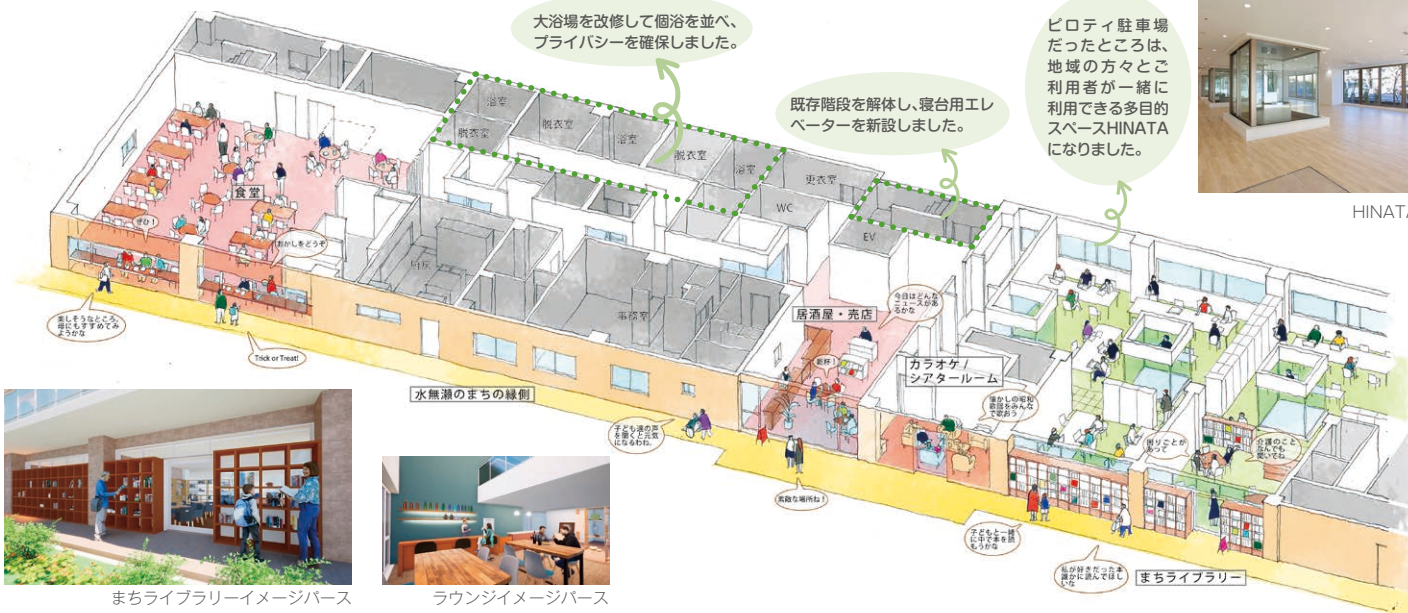


既存社員寮 居室



2023年10月、設計施工者選定のプロポーザルに株式会社前田組とチームを組んで参加しました。東西の道路につながる建物南側のアプローチを「みんなの居場所＝まちの縁側」に見立て、まちの縁側に面してまちライブラリーや居酒屋、窓際にカウンターのある食堂など、様々な仕掛けを設ける案を作成しました。1階は楽しい日々を過ごせる「まち」、ご利用者の居室のある2・3階は安心して過ごせる「家のような空間」をご提案し、当選しました。

プロポーザルコンペ プレゼン資料 イメージ図



switch interview · 2026年2月1日 みなせテラスオープンイベントにて



医療法人清仁会  
理事長  
丸茂 岳 様

丸茂理事長：みなせテラスの気に入っているところは？

阿部：1階のピロティ駐車場は元々暗かったのですが、大きな窓を設けて明るい地域交流スペースHINATAを作ることができました。外部空間を屋内化するための膨大な設備配管も現場監督や設備担当者の努力で整えていただき、新築のようなすっきりとした美しい空間に仕上がっていました。

丸茂理事長：建築士の仕事をする上で大事にしていることは？

阿部：使う人や暮らす人の生活が豊かになるようにしたい、誰かを笑顔にしたいという気持ちが原動力です。ここで暮らすお年寄りが自立した生活を続けられ、社会との関わりを持ち続けられるようにと願っています。

山崎：今後どのような活動を展開されますか？

丸茂理事長：コロナ禍をきっかけに、京都府や高槻市など行政区を超えた病院同士のつながりを作り始めました。病院には、病気だけでなく様々な困りごとを抱えた方が来られます。地域の方々の様々な課題を解決する、病院から始まる「まちづくり」をしていきたいと考えています。



左より、  
弊社プロジェクトマネージャー  
阿部麻衣子  
取締役設計部長  
山崎 薫平

同法人の「みなせ病院」も建物のお引渡しを終え、現在は既存建物の解体と外構整備を残すのみとなりました。

